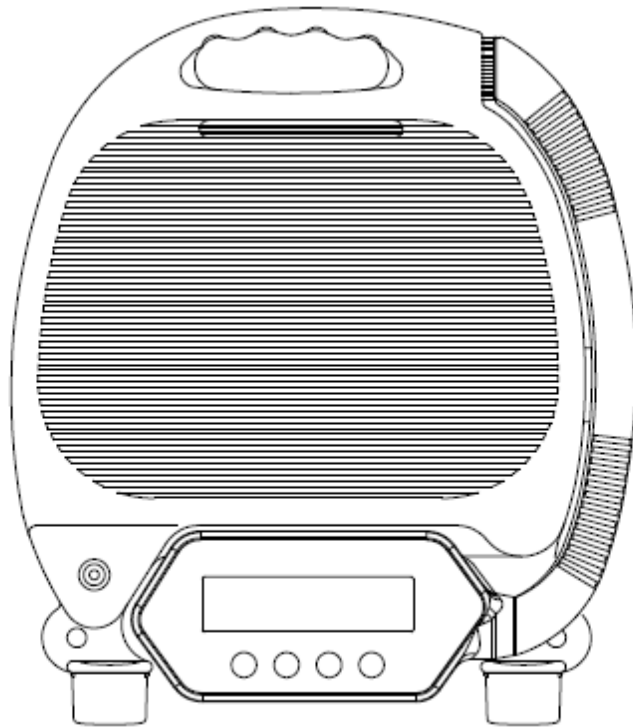


DP-8501 (スカラボンⅢ)

取扱説明書



信頼・技術・創造
ヤマト 大和製衡株式会社

(いつでも使用できるように大切に保管してください。)

はじめに

この度は、ポータブルデジタル台はかり”DP-8501(スカラボンⅢ)”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この”DP-8501(スカラボンⅢ)”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますようお願い申し上げます。

目 次	ページ
●安全にお使いいただくために	1,2
●始業点検・保管・廃棄について	3
●このような機能があります	3
●各部の名称	4
●ご使用前の準備	5, 6
●表示部及び、キー操作部について	7
●計量の方法	8
●風袋引の方法	9
●風袋引の取り消し方法	9
●チェッカ機能の設定方法	10
●エラー表示について	11
●ユーザーパラメータについて	12
●ユーザーパラメータ変更方法	13
●オプションについて	14
●仕 様	15,16
●保 証 書	

安全にお使いいただくために

次の点を厳守していただき安全にご使用ください。



危険

DP-8501(スカラボンⅢ)は次のような使い方をしますと、爆発や感電、転倒落下等により負傷する恐れがあり、危険ですので絶対におやめください。

1. 防爆機能を備えておりません。引火性ガス、爆発性ガスの雰囲気中使用すると火災や爆発を誘発する恐れがあります。
2. ACアダプタ（オプション）を使用する場合、100V電源への抜き差しは絶対濡れた手では行わないでください。またACアダプタに水等が絶対かからないようにしてください。感電の恐れがあります。さらにACアダプタは電源コンセントに確実に差し込んでください。
3. はかりの持ち運びや移動の際は必ず取っ手を持って持ち上げてください。支柱や指示計部を持って持ち上げないでください。はかりが破損する恐れがあります。
4. はかりを保管する際は、はかりを立てた状態にはしないでください。倒れて破損する恐れがあります。
5. 誤って表示管を破損した場合、液晶表示管内部から流れ出た液体は毒性がありますので、絶対口に入れないでください。
6. 万一煙が出ている、変な臭いがする等の異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



注意

DP-8501(スカラボンⅢ)は次の点に注意してご使用ください。
もし守っていただけない場合は正しく計量ができなくなったり、
はかりの故障原因になりますので充分ご注意ください。

1. このはかりは、使用地域銘板に記載されている地域でのみ使用できます。それ以外の地域で使用しないでください。はかりに誤差が生じます。
2. 直射日光や冷暖房機の風が当たる場所には設置しないでください。正しい計量ができない場合があります。
3. 振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機等）の近くには設置しないでください。正しい計量ができない場合があります。
4. 荷重に充分耐えられる水平で安定した床、または台の上に設置してください。たわみ、へこみ、ぐらつきのある場所に設置すると、正しい計量できません。
5. 使用温度範囲は、 -5°C ～ 35°C です。この範囲外の温度では使用しないでください。また、急激な温度変化を与えないでください。はかりが結露したり、温度変化により正しく計量できない場合があります。
6. 本機は、完全防水・完全防塵構造ではありません。はかりに水をかけないでください。湿気および塵芥の多い場所には設置しないでください。
7. はかりは精密機械ですので、強い衝撃を与えないでください。上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。故障の原因になります。
8. 電池切れのサインが表示されたら速やかに乾電池を取り替えてください。電池交換は、4本すべて新しい電池に交換してください。古い乾電池が混じると液洩れしたり、極端に電池の寿命が短くなります。
9. 乾電池の交換の際は、極性（+，-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は、故障の原因になります。
10. 長期間（約一ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池を外してください。乾電池が液洩れし、はかり内部が腐食する場合があります。
11. 本機の分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、以後のサービスを受けられなくなる場合があります。又、火災、感電、故障の原因となります。
12. 封印シールを絶対に剥がさないでください。もし誤って剥がしてしまった場合は、ご購入先までご連絡ください。そのままでは取引証明用としては使用できません。
13. 一切の分解、改造はしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、以後のサービスを受けられなくなる場合があります。
14. はかりが汚れた場合は柔らかな布で拭いてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を少しつけて固く絞った布で拭いてください。シンナーや薬品は使用しないでください。

始業点検のお願い

計量法では、適正な計量の実施を求められています。
始業時の点検・重量チェックの実施をお願いします。

保管場所について



- ①高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管は避けてください。また周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- ②本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管は避けてください。

廃棄について

本はかりを廃棄する場合は、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

このような機能があります

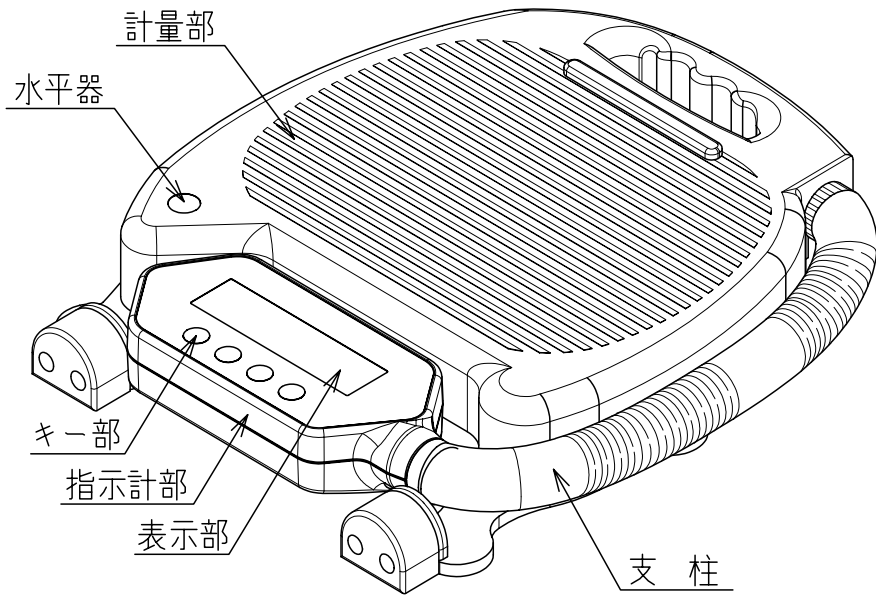
DP-8501(スカラボンⅢ)は、簡単な操作で効率的な計量作業が行えます。
作業の目的に応じてお役立てください。

機 能	方 法	備 考	ページ
風袋引機能 被計量物を風袋(容器)に入れて計量する場合、正味量(中身の質量)だけを表示することができます。	 キーを使って、ワンタッチで行えます。	風袋量を変更する場合は、計量部より風袋を取り除き一旦風袋引を取り消して表示を0にしないと次の風袋引が行えません。	9
オートオフ機能	 キーを押さなくても、安定状態(☉サインが点灯)が約5分続くと自動的に電源が切れます。 時間はユーザーパラメータにより変更できます。	乾電池使用時のみ働きます。	8 12 13
ブザー機能	上下限を設定した際、ユーザーパラメータの設定により、軽量、適量、過量時にブザーを鳴らすことができます。	ご購入時は、鳴らない設定になっています。	12 13

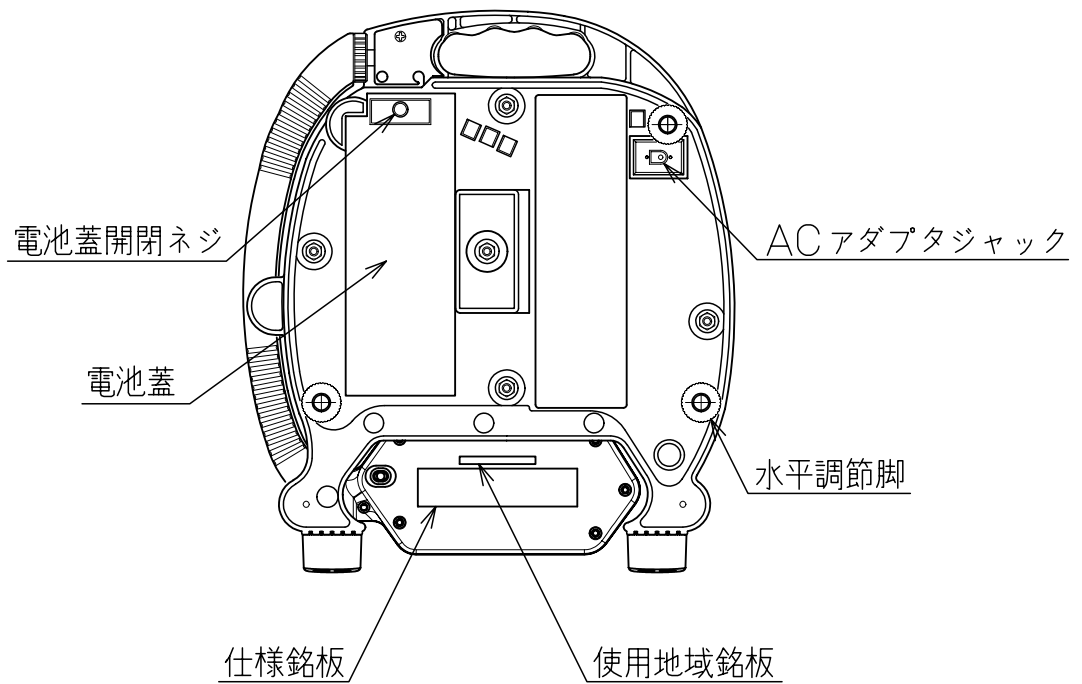
製品の構成

はかり本体、取扱説明書、モニタ電池(単二乾電池 4本)
※付属の電池は、工場出荷時にモニター用として納めていますので、電池寿命が短くなっている場合があります。

各部の名称



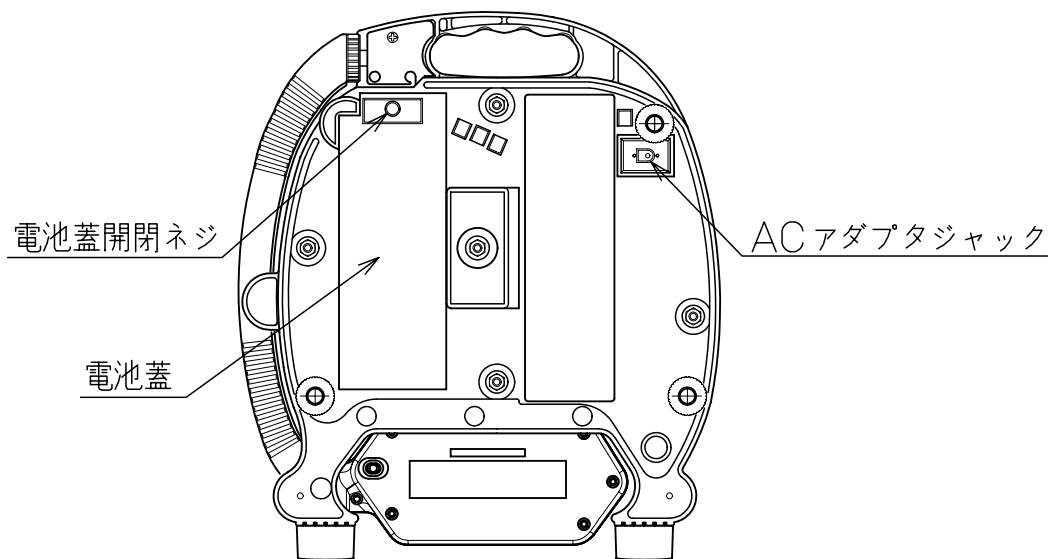
第1図 はかり各部



第2図 計量部背面

ご使用前の準備

1. 梱包ケースからはかり本体を取り出し、
第3図のようにはかり本体を裏に向けてください。



第3図 本体裏面

・乾電池の入れ方

1. 電池蓋開閉ネジを緩め、電池蓋を取り外してください。
2. 乾電池は電池ボックスに刻んである極性通りに正しく装着してください。
向きを間違えるとはかりが故障することがあります。
3. 乾電池の挿入が完了すれば電池蓋を元に戻し、開閉ネジを閉めてください。

・ACアダプタ（オプション）の接続

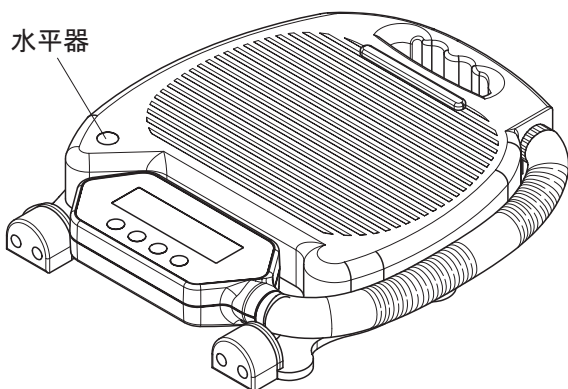
1. ACアダプタは、必ず専用のものご使用ください。
異なったものをご使用になると、はかりが故障することがあります。
2. ACアダプタのジャック先端を第3図のACアダプタジャックにしっかりと奥まで挿入してください。
3. ACアダプタのプラグ側を100Vコンセントに差し込んでください。

・ 水平の合わせ方

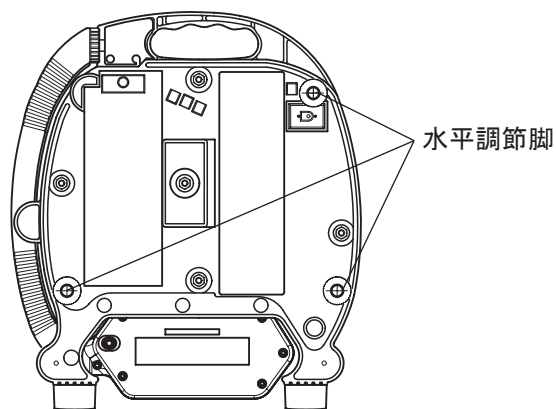
はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量できません。また、がたつきがあっても正しい計量できません。

はかりが水平であることは、水平器(第4図を参照ください)で確認できます。

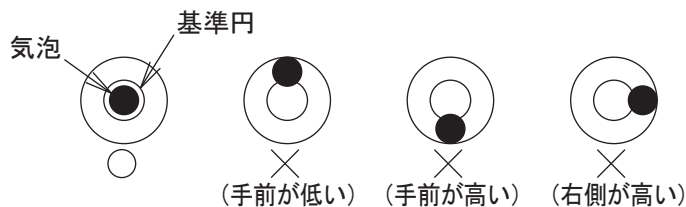
はかりが水平でない場合は、水平調節脚(第5図を参照ください)を調整し、水平器の気泡が基準円内に収まるようにしてください。水平器の見方は第6図を参照ください。



第4図 水平器



第5図 水平調節脚

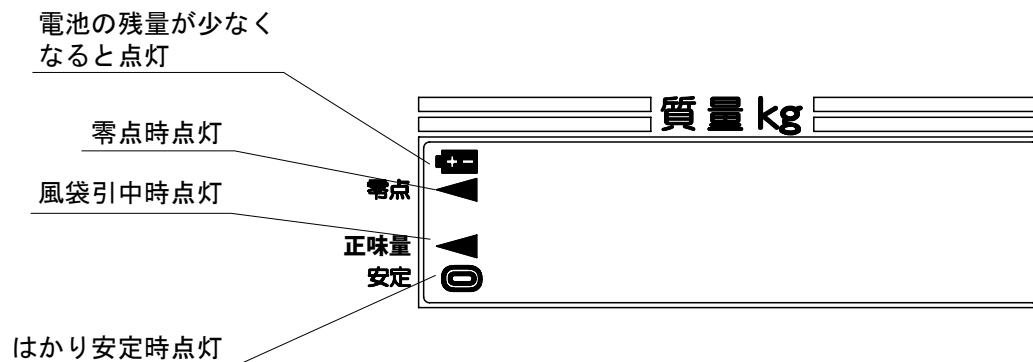


第6図 水平器の見方

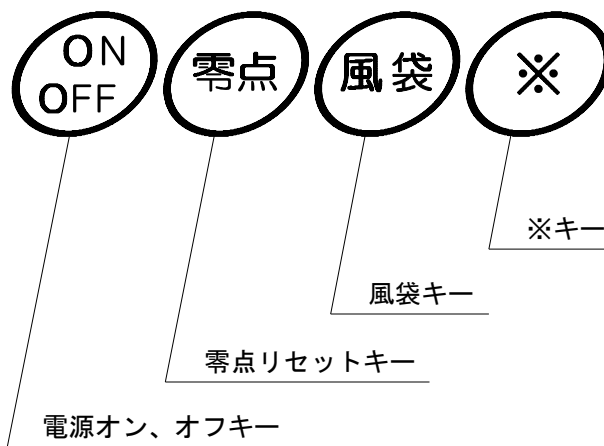
表示部及びキー操作部について

DP-8501 (スカラボンⅢ)の表示部、キー操作部は下図のようになっています。
表示内容やキー操作方法等は、操作手順の項をご覧ください。




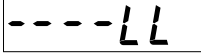
表示部



キー操作部







計量の方法

	操作手順	表示内容	備考
1	<p>電源オン</p>  キーを押してください。	<p>・全ての表示が点滅したあと、0.00表示になります。</p> 	<p>電源オン操作後下記の表示が出た場合は11ページのエラー表示についてをご覧ください。</p>  

注記：指示計部、支柱も計量部の一部です。





☆風袋引を行う場合は、9ページの 風袋引の方法 をご覧ください。

2	<p>計量開始</p> <p>はかりの計量部に計量物を載せてください。</p>	<p>・計量物の重さを表示します。(例の表示は計量物の重さが20kgの場合です。)</p> 	<p>計量物を載せた後に下記の表示が出た場合、はかりの計量範囲を超えていますので、計量物を取り除き、はかりの使用範囲内で使用してください。</p> 
---	---	---	--




3	<p>電源オフ</p>  キーを表示が消えるまで押し続けてください。		<p>計量を行わない場合安定状態（◎サインが点灯）が約5分続くと、自動的に電源が切れます。</p> <p>（オートオフ機能：ACアダプタ使用時はオートオフ機能は働きません）</p>
---	---	---	--

風袋引の方法

- ・風袋引は、容器の質量を差し引いた正味量(中身の質量)を表示させたい場合に使います。
- ※風袋とは、容器のことです。

	操作手順	表示内容	備考
1	容器をはかりの上に載せてください。	 <p>・容器の重さ（例えば0.5kg）を表示します。</p>	
2	 キーを押してください。	 <p>・表示は0.00表示となり、正味量サインが点灯します。</p>	指示計も計量部の一部ですので、キーを押した際、表示が一瞬変化しますが、安定マークが点灯すると、風袋引が機能します。
3	計量作業開始 計量物を載せてください。	 <p>・計量物の正味重量を表示します。（例の表示は計量物の重さが20kgの場合です。）</p>	




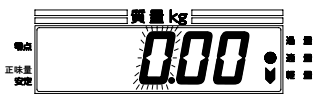


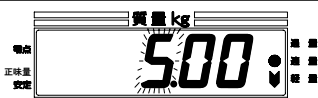
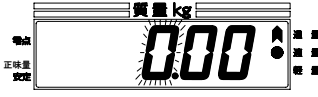









風袋引の取り消し方法

	操作手順	表示内容	備考
1	容器を計量台から降ろしてください。	 <p>・容器の重さをマイナスで表示します。</p>	
2	 キーを押してください。	 <p>・表示は0.00表示となり、正味量サインは消灯します。</p>	




チェッカ機能の設定方法

- 計量したい目標質量に対し、少ない質量を下限值、多い質量を上限值として適量範囲を設定する場合に使用します。

〈例〉下限值：5.00kg 上限値：20.00kgを設定する場合

	操作手順	表示内容	備考
1	電源オンしている状態で、計量部に何も載っていないことを確認してから、  キーを押したまま、  キーを押してください。	 	下限值、上限値の順に設定します。
2	 キーを押して、設定値 5.00に変更してください。設定後、  キーを押すと、上限値設定に変わります。	  ・表示右側のサイン[▼]、[▲]は下限值、上限値設定中を示します。	 キー：桁送り  キー：設定値+1  キー：設定値-1
3	上限値の設定方法も下限值と同じ要領で設定します。		 キー：桁送り  キー：設定値+1  キー：設定値-1
4	上限値を設定すると、  キーを押してください。重量表示に戻ります。		上限値の設定が下限値より小さかった場合、内部処理により、上限値と下限値を入れ替えます。

<上記の設定で計量した場合>







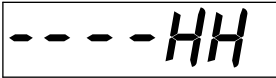
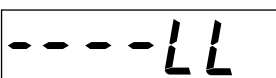

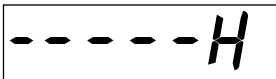






	状態	表示内容	備考
	設定値より軽い		それぞれの状態で、ブザーを鳴らしたり、表示を点滅させたりできます。 (12ページのユーザパラメータ参照)
	適量範囲内		
	設定値より重い		

上下限設定を解除する方法

上限値、下限値の設定値を「0.00」にしてください。

エラー表示について

お願い はかりは自動的にいろいろな機能をチェックしています。チェックにより異状が見つかった場合は下記のような表示を行います。下記表示になった場合はその内容の処置をお願いします。処置を行っても回復しない場合は、ご購入店もしくは大和製衡㈱の最寄りの支店または営業所までご連絡願います。

	表示内容	原因	対処方法
1	 電池残量少	乾電池の残量が少なくなっています。	すべて新しい乾電池と交換してください。
2	 電池切れ	乾電池の残量がなくなっています。	すべて新しい乾電池と交換してください。
3	 質量計量不能	質量が-5目量（ひょう量32kgの場合は、-0.10kg）未満になっている場合に、表示します。	 キーを押してください。 また計量部の隙間に異物が挟まっている場合は、取り除いてください。
4	 質量計量不能	質量がひょう量+5目量（ひょう量32kgの場合は、32.10kg）を超えている場合に表示します。	計量物を取り除きますと質量表示に戻ります。 はかりの使用範囲内でご使用ください。
5	 質量計量不能	質量を検出する部分に異状があります。	電源を一度オフし、しばらくしてから電源をオンしてください。 回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。
6	 質量計量不能	重い物を載せたまま電源をオンした。	計量部に何も載せずに、もう一度電源をオンしてください。 改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
7	 質量計量不能	計量部の隙間に異物が挟まっている状態や指示計部が周りと接触している状態で電源をオンした。	物が挟まっていないことを確認してください。また、他の物が計量部に触れていないことを確認してから  キーを押してください。 改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
8	 質量計量不能	はかり使用中に重たい計量物を載せて  キーを押した。	零点リセットできる範囲を超えています。載せた計量物を取り除いて  キーを押してください。
9	 質量計量不能	計量部に何か載せたままで電源オンし、その後取り除いて  キーを押した。	計量部に何も載せずに、もう一度電源をオンしてください。
10	 電子回路の異常	電子回路に異常がある場合この表示になる場合があります。	電源をオフし、しばらくしてから電源をオンしてください。 改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
11	 制御部の異常	まれに、強い静電気等でこの表示が出る事があります。	電源をオフし、しばらくしてから電源をオンしてください。 改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ユーザパラメータについて

DP-8501(スカラボンⅢ)には、4つの機能があり、用途に応じて最適な動作をするように設定変更できます。

ユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定してください。

ユーザパラメータ表 (: 工場出荷時の設定)

番号	名称	設定値：機能説明
#03	ブザー鳴音選択	000 : ブザーを鳴らさない 001 : 軽量で鳴らす 002 : 適量で鳴らす 003 : 過量で鳴らす 004 : 軽量・過量で鳴らす
#05	オートオフ時間 (分)	000 : オートオフしない 001 : 5分後オートオフ 002 : 10分後オートオフ 003 : 15分後オートオフ 004 : 30分後オートオフ 005 : 60分後オートオフ
#07	判定時表示点滅選択	000 : 画面点滅させない 001 : 軽量時安定で点滅 002 : 適量時安定で点滅 003 : 過量時安定で点滅 004 : 軽量又は、過量時安定で点滅 005 : #03 : 「ブザー鳴音選択」に同期
#22	振動除去レベル	000 : 補正無し (レベル0) 001 : 補正弱 (レベル1) 002 : 補正強 (レベル2)

各ユーザパラメータの説明

#03 : ブザー鳴音選択

上下限設定時の作業において、設定された範囲でブザーを鳴らすことができます。

#05 : オートオフ時間

設定値を変更することで、オートオフの時間を変更することができます。

#07 : 判定時表示点滅選択

上下限設定時の作業において、設定された範囲で安定した場合、表示を点滅させることができます。


















#22 : 振動除去レベル

振動の影響により表示の安定が悪い場合、設定レベルに応じて振動の影響を軽減することができます。ただし、レベルを上げると、表示が若干遅くなる。

ユーザパラメータの変更方法

オートオフ時間の設定値を変更する。

《例》オートオフ時間の設定値001 (5分後オートオフ) から、設定値004 (30分後オートオフ) に変更する場合

	操作手順	表示内容	備考
1	電源オンしている状態で、  キーを押したまま、  キーを押してください。		
2	 キーを押して、 パラメータ番号を05まで 移動させます。		 キー：パラメータ 番号+1
3	 又は  キーを 押して、設定値を004に 変更してください。		 キー：設定値+1  キー：設定値-1
4	 キーを押してください。 パラメータ番号が変わった時点で、 設定値が記憶されます。		
5	電源が切れるまで、  キーを押してください。 電源がオフします。		
6	 キーを押してください。 電源がオンします。 オートオフ時間設定値が変更 されました。 設定終了です。		

オプションについて

DP-8501(スカラボンⅢ)には、次のオプションを準備しております。

オプションの種類

	オプション名	機能説明
a.	専用ACアダプタ	AC電源から、はかりへの電力供給が行えます。
b.	Bluetooth™ (無線)通信ユニット (工場出荷オプション)	大和製衡製専用ソフトを利用して、 はかりとパソコン間でのワイヤレス通信が行えます。
c.	プリンタ Bluetooth™(無線)通信 (工場出荷オプション)	はかりとプリンタ間でのワイヤレス通信を行い、 プリンタ出力を行います。





※ Bluetooth™ は Bluetooth SIG. Inc の登録商標です。

注意：b. とc. はどちらか一方の選択となります。

DP-8501(スカラボンⅢ)仕様書

1. 計量方式 : 電気抵抗線式
2. ひょう量及び目量 : ひょう量 目 量
: 32kg 0.02kg
: 80kg 0.05kg (0kg~40kg) / 0.1kg (40kg~80kg)
3. 計量部
載せ台寸法 : 297(W)×267(D)mm
4. 指示計
表示管 : 液晶表示管 (7セグメント 5桁)
文字寸法 : 12(W)×23(H)mm
指示計ケース : 樹脂成型品
5. 表示内容 : 質量表示
: 4桁
6. サイン表示 : 点灯時零点サイン (◀) : 零点時点灯
: マイナスサイン (▶) : 質量がマイナスの時点灯
: 正味量サイン (◀) : 風袋引中に点灯
: 安定サイン (⊙) : はかりが安定時に点灯
: 電池切れサイン (🔋) : 電池の残量が少なくなると点灯

7. キースイッチ類

-  : 電源オン及び電源オフ用
-  : 零点リセット用
-  : 風袋引用
-  : 設定用

8. 機能

- 風袋引機能 : ワンタッチ風袋引 (減算式)

ひょう量	最大風袋引量
32kg	32.00kg
80kg	39.75kg

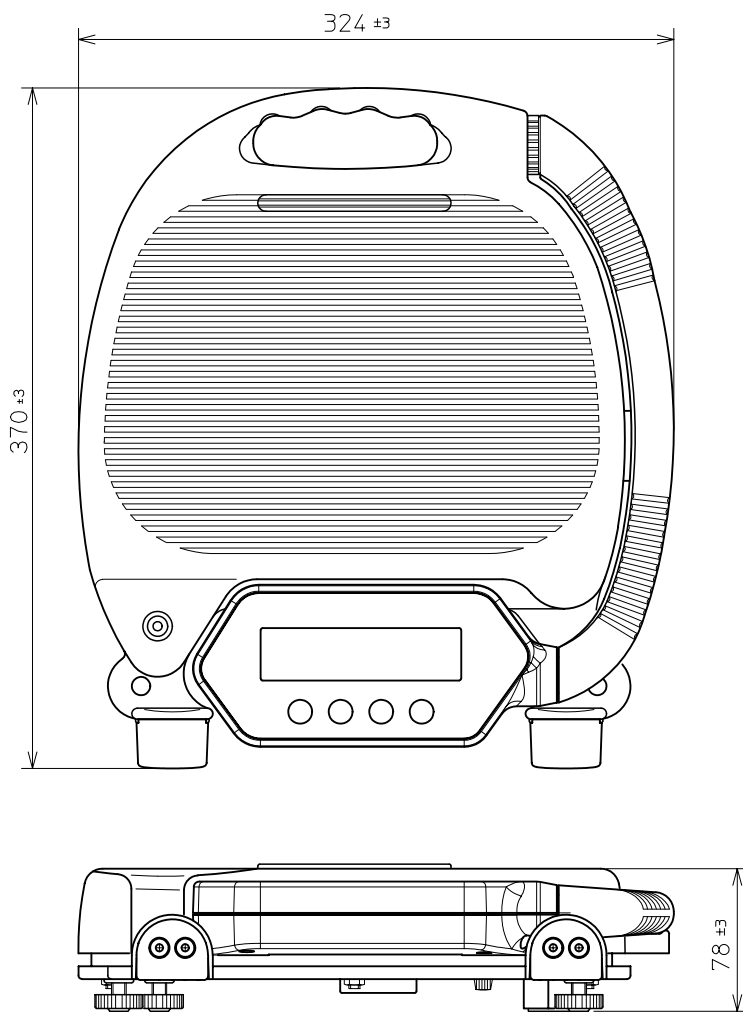
- オートオフ機能 : 乾電池使用時のみ
- チェッカ機能 : 上下限值の設定ができます。
- ブザー機能 : チェッカ機能使用時の作業において、設定された範囲に応じたブザーを鳴らすことができます。

9. オプション

- : ACアダプタ
- Bluetooth™(無線)通信ユニット
- プリンタ(Bluetooth通信)
- ※ Bluetooth™ はBluetooth SIG, Incの登録商標です。

10. 電源 : DC6V (単二乾電池4本使用) 又は AC100V (ACアダプタ使用時)

- 11. 消費電力 : 0.05W
- 12. 電池寿命 : 連続使用で約800時間 (アルカリ乾電池使用時)
- 13. 使用温度範囲 : $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$
- 14. 使用湿度範囲 : 25%~85%RH
- 15. 保存温度範囲 : $-15^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$
- 16. 外観及び寸法



個人情報の取り扱い

大和製衡株式会社は、以下のプライバシーポリシーに則り、細心の注意をもって個人情報の管理に取り組み、皆様の信頼にお応えする努力を続けてまいります。

大和製衡株式会社

■個人情報保護方針

1. 当社の諸活動によって知り得た個人を特定する情報（以下、個人情報）につき、その収集目的の範囲内でのみ利用するものとします。
2. 個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、及び漏洩等を防止するための適切な措置を講じます。
3. 個人情報につきましては、ご本人の同意なく、第三者への開示をすることはありません。ただし、法的拘束力のある命令等による場合はこの限りではありません。
4. 当社が、個人情報の処理を外部へ委託する場合は、機密保持契約を締結し、適切な管理を実施させていただきます。
5. 委託元よりお預かりした個人情報は、厳正なる管理の下で目的の範囲内で利用するものとします。

■当社サービスにおける個人情報の取り扱い

1. 当社サービスを利用されるお客様の個人情報につきましては、そのサービス提供、及びより価値あるサービスの開発、提供のためにのみ利用されます。
2. ご本人の希望による個人情報の確認、訂正、抹消につきましては、下記窓口へのご連絡を通じて速やかに対応させていただきます。

お客様情報事務局 E-mail : webmaster@yamato-scale.co.jp



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	F673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL. 078-918-6540
東日本支店	F105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL. 03-5776-3123
中日本支店	F460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	TEL. 052-238-5731
千葉営業所	F264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	TEL. 043-214-3920
九州営業所	F812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL. 092-471-1921
		浜松町センタービル4階	
		朝日生命名古屋栄ビル5階	
		ショー・エム都賀1階	
		博多エイトビル1階	

保証書について

ご購入後1年以内に万一弊社の責任による故障が発生した場合に、下記の条件により無償で部品取替または修理をさせていただきます。

はかりが故障した場合、ご購入の販売店に本証をご提示の上、修理をお申し付けください。

1. 次の場合は、保証期間内であっても、実費による修理となります。
 - イ. 本保証書のご提示がない場合。
 - ロ. 本保証書にご購入年月日、製造番号、販売店名、印のご記入のない場合。
 - ハ. 本保証書に偽った内容が記入されていた場合。
 - ニ. 誤った使い方、落下、衝撃等不注意の事故、保存上の不備による場合。
 - ホ. 正常に動作していると認められるにもかかわらず、更に改善をご要求された場合。
 - ヘ. 取扱販売店または弊社以外での修理・改造に起因する故障の場合。
 - ト. 火災・地震・浸水等の災害など、不可抗力の原因によって生じた故障。
2. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 3. 保証の条件に当てはまらない場合の修理品の送料は、ご使用者においてご負担ください。

●本保証書は、記載されている期間・条件のもとに、無料修理をお約束するものです。従って、本保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証書

型 式	DP-8501(スカラボンⅢ)
保証期間	1年

以下は、販売店にて販売時に記入してください。

製造番号	
販売日	平成 年 月 日
販売店	住所・店名・印 電話 () — 印

以下は、お客様でご記入ください。

お 客 様	氏名
	住所 〒
	電話 () —